

□議員名：岡山 明

1 18歳選挙権に対する対応など選挙制度について

|    |  |
|----|--|
| 論点 | 現在の期日前投票所、投票当日の投票所の設置数、有権者数、各投票区のバランスはどうか。   |
| 答  | 過大投票区や遠距離地区を含む投票所もあるが、当日投票所についても、期日前投票所と同様、設置場所等は合併前の旧市町の時と基本的に変更はない。投票に支障が生じている旨の報告や、選挙人から特に不都合であるとの指摘等も受けていない。 |

|    |   |
|----|---|
| 論点 | 本市には、大学をはじめ、大型ショッピングセンター・サンパークがあるが、今後、期日前投票所の新規開設の考えはあるか。   |
| 回答 | 期日前投票者数が増加しているという現状の中で、今の市内3カ所からの増設についてそろそろ検討しなければいけないと思う。設置場所については、大学や、大型商業施設（サンパーク）も含めて懸念事項を一つ一つ潰しながら、設置の可能性を検討したい。 |

2 高齢者を対象とした公園整備について

|    |   |
|----|---|
| 論点 | 高齢者を対象とした公園整備の考え方はあるのか。   |
| 回答 | 公園の整備に関しては、都市公園64カ所あるので、その維持管理というところがメインになっている。積極的にバリアフリーというところを推し進めている状況ではない。ユニバーサルデザインという範囲では、障がい者の方の駐車スペースがある。 |

|    |   |
|----|---|
| 論点 | 高齢化社会が進展する中、老老介護などにより、高齢者自身の体力を維持・強化する目的として、高齢者向け健康遊具の設置が必要ではないか。 |
| 回答 | 健康遊具の必要性を痛感した。担当部署の職員を早速、先進地視察、出張させる。                             |

3 市営墓地の管理について

|    |  |
|----|--|
| 論点 | 市営墓地の管理状況はどうか。   |
| 回答 | 多少の違いはあるが、年1回、7月から8月のお盆前までに、業者委託により、全区画ののり面を中心に草刈りを行っている。それ以 |

|  |   |
|--|---|
|  | 外の箇所や、また他の時期には、相談や苦情があった場所を優先に職員で対応しているのが実情である。 |
|--|---|

|    |   |
|----|---|
| 論点 | 地域墓地のあり方について  |
| 回答 | 墓地は、原則、親族による管理が基本であるが、行政が一步踏み込んで解決していくには非常に難しい面があり、特に代が途絶えた場合は、効果のある方法を見出していないのが現状である。市営墓地については、使用権の消滅に伴う改葬等、検討する時期が来ていると考える。 |